

川西町のまちづくりについて



平成28年 8月 2日



川西町



位置図



近鉄結崎駅周辺地区のまちづくり



まちづくり検討の背景

- ▶産業集積地から駅へのアクセス増加が見込まれるが、交通結節点としての機能が不足。
- ▶交流拠点としての機能が不足しており、住民の交流・賑わい等の空間が必要。
- ▶幹線道路の整備により交通量の増加が予測されるが、駅および駅前広場へのアクセス道路の幅員が狭小であり、安全対策が不足。
- ▶現改札が西側のみで、東側からのアクセス機能が不足。
- ▶駅周辺の賑わい創出のため、まちの魅力の発信や駅前と周辺商業施設の連携・活性化が必要。



まちづくりのコンセプト

川西町らしい生活の質の向上・川西町にしかない価値の創造を実現する
「川西町らしい 駅・まちづくり」を、住民とともに目指す。

まちづくりの方針

- ▶ 「まちの玄関口」としての交通結節機能の強化と安全で円滑な交通環境の実現
- ▶ 駅周辺を拠点とした交流・賑わいの創出とまちの魅力の発信



基盤となる取組み

- ▶ 交通結節機能の強化と安全で円滑な交通環境の実現
 - ・ 「まちの玄関口」となる結崎駅の整備および駅前広場の整備・機能強化
 - ・ 駅周辺歩行者の安全確保、結崎駅へのアクセス強化、天理王寺線の整備（踏切改良等）
 - ・ 結崎駅と産業集積地とのアクセス強化
 - ・ 市町をまたいだ交通サービスの確保
- ▶ 駅周辺を拠点とした交流・賑わいの創出とまちの魅力の発信
 - ・ 交流を促進するための空間や施設の整備
 - ・ 住民・商業者等の自主的な活動を促進するための仕組みの構築
 - ・ まちの魅力の発信拠点づくり（観世能楽発祥地など）
 - ・ 「食」や地場産品を活用したイベント等の開催

まちづくりの進め方

- ▶ 住民参加によるまちづくりの推進
 - ・ フューチャーセッション等により、まちの将来像を住民と共有
 - ・ 持続可能な住民連携を構築



近鉄結崎駅周辺地区 まちづくりイメージ図

